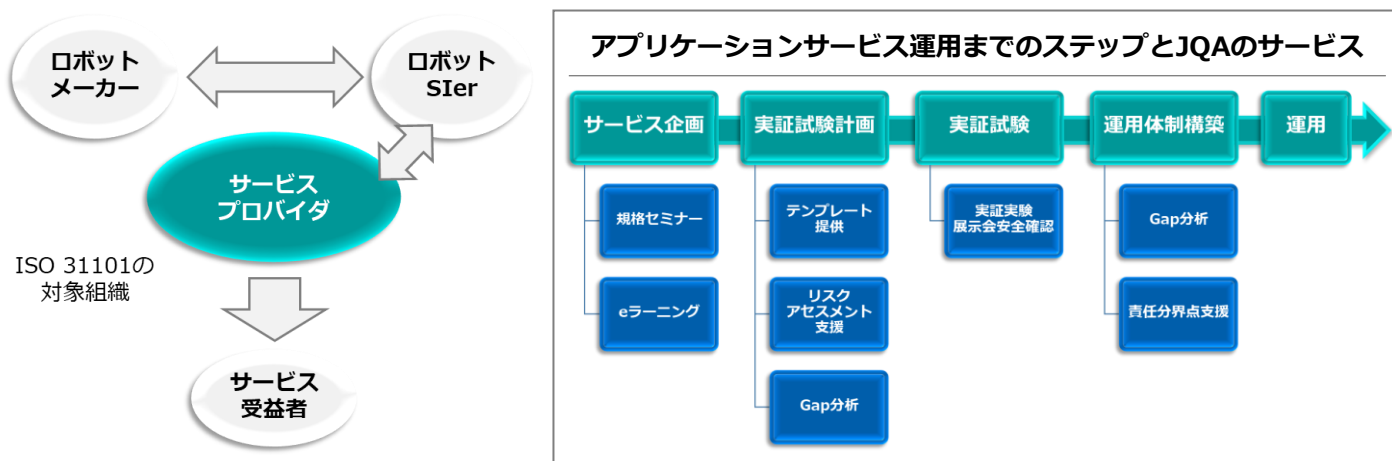


アプリケーションサービス安全マネジメントシステム (ISO 31101) 支援サービス

ISO 31101

ISO 31101は、アプリケーションサービスの安全運用のためのマネジメントシステムに関する国際規格です。対象は、サービスロボットを活用したアプリケーションサービスです。規格では、サービスにおいて安全に係るリスクを管理・低減するために、サービスプロバイダに求めるPDCAモデルに基づいたマネジメントシステム要求事項が記載されています。



ISO 31101 支援サービス

当機構では、これまでに培ってきた経験を活かし、さまざまな技術支援サービスを提供しています。

◆ オンサイトセミナー

お客さまのご希望の内容・場所・日時で、当機構講師がISO 31101要求事項の解釈についての講演や、リスクアセスメントワークショップなどを開催します。

◆ リスクアセスメント支援

リスクアセスメントは、アプリケーションサービスにおける潜在的な危険源を同定し、それらを低減するための重要な活動です。サービス受益者の安全を確保するためには、製造業者から得る残留リスク情報やサービス特有のリスクに適切に対応することが求められます。

当機構では、リスクアセスメントの進め方を支援するとともに、ポイントとするべき観点（危険源の網羅性やリスク評価の一貫性など）から検証を行い、お客さまの安全なアプリケーションサービスの実現をサポートします。

◆ 実証試験支援

実証試験においても、安全な試験運用を行うことはサービスプロバイダの責任として重要な観点になります。

当機構では、規格要求事項の観点を抽出し、安全な実証試験の実現をサポートします。

◆ 運用体制構築支援

アプリケーションサービスは複数の組織により構築される傾向があることから、マネジメントシステムの適用範囲を明確にすることが求められます。マネジメントシステム構築に伴い、まずはサービスにかかわるプレイヤーの整理、サービスプロバイダの特定が重要です。

当機構では、サービスプロバイダの特定から各組織の責任分解を整理することを足掛かりとし、お客さまのマネジメントシステム構築の実現をサポートします。

お問い合わせ先 <https://www.jqa.jp>

一般財団法人 日本品質保証機構 認証制度開発普及室

〒101-8555 東京都千代田区神田須田町1-25 TEL 03-4560-5450 / FAX 03-4560-9002 E-mail cert-scheme-dp@jqa.jp